

2020年11月30日

長野県知事  
阿部 守一殿

長野県保険医協会  
会 長 宮沢 裕夫

### 新型コロナウイルス感染拡大防止等支援事業等に関する要望

今般の新型コロナウイルス感染症に対する貴職のご尽力に敬意を表します。

厚生労働省では、11月16日時点の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金(医療分)の医療機関への交付実績を公表しました。公表資料によると、長野県では従業者慰労金交付事業(以下「慰労金」)は363件、1億6790万円で件数、金額ともに全都道府県で最下位です。また、医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業(以下「支援金」)に至っては福井県とともに交付実績ゼロとなっています。

本会では長野県では申請開始が遅れていることを受けて、9月に県健康福祉部の担当者と懇談し、慰労金、支援金の迅速な支給や申請期限の延長をお願いしていたところですが、我々が懸念した通りの状況となっています。

また、保険医協会が実施した慰労金・支援金に申請状況に関するアンケートでは、「申請が煩雑」、「わかりにくい」等の意見が多く寄せられています。

つきましては、支援金に関する運用改善を含めて以下要望します。

#### 記

1. 支援金及び慰労金の申請期限を延長すること。なお、未申請の医療機関にはマニュアルの配布等を含めて改めて案内すること。
2. 支援金の手続きを簡素化し、迅速に支給すること。
3. 動線確保のための工事など感染防止対策に付随する工事費は支援金の対象とすること。
4. 本年4月以前に講じた感染防止対策の費用及び納期が来年4月以降となる品目について県独自の支援制度を設けること。

以上